

広報

2026年

なかま

9月号

No. 1130



特集

夏が、残したもの。

キャプテンとしての覚悟

僕には、キャプテンとして大切にしてきた言葉があります。「率先垂範」。冬のオフシーズンに読んだ一冊の本の中で出会った言葉で、人の先頭に立つて自ら模範を示すという意味です。

キャプテンだからこそ、誰よりも先に動く。野球や学校生活のあらゆる場面で、「キャプテンがしていないから、俺たちもしなくていい」と部員たちに思わせないよう、常に先頭に立つことを意識してきました。

後輩たちへ残したもの

3年生は、希望が丘高校が



仲一晟さん

なか いっせい
希望が丘高校3年。夏の県大会決勝戦は3番・セカンドで先発。キャプテンとしてチームをけん引した。

夏の県大会で初のベスト4に入った3年前と入れ替わる世代です。そのため、さらに上を目指すには、どのような練習をすればいいのか、その「基準」が分かりませんでした。

そこで僕たちは「甲子園でベスト8以上に残るチームなら、ここまで練習をしているはずだ」と、自分たちなりの基準を考えました。

毎週の練習試合で出た課題を次の1週間で克服する。「ベスト8以上を目指すなら、こんなミスをしていいのか」と一つ一つ問い直し、練習の質を高めていきました。

その積み重ねが、県大会準優勝という結果です。だからこそ、僕たちがつくった基準

の一段先には、甲子園があると思っています。

後輩たちにとっても、準優勝の景色を見られたことは、特別な経験です。この経験をどう生かすかは、後輩たち次第。僕たちの基準を超えて、その先にある甲子園へ進んでほしいです。

interview 1 僕たちが残した「基準」を 後輩たちは、超えてほしい。

甲子園のベスト8以上に残るチームの練習とは——。その答えを自分たちで考え、つくった「基準」が、県大会準優勝につながりました。3年生キャプテンが後輩たちに託すのは、その基準のさらに先です。

↓決勝戦終了後、北九州市民球場で(写真提供：希望が丘高校)



特集

夏が、残したもの。

あと一つ勝てば、甲子園だった——。

7月25日、夏の甲子園福岡県大会決勝。この日、希望が丘高校硬式野球部の夏は終わりました。悔しさの中にも、大会後に引退した3年生はどんな思いを残し、後輩たちはその思いをどう受け取ったのか。選手と監督取材しました。

写真左から3年生の前キャプテン・仲さん、2年生の新キャプテン・石井さん

初の決勝戦へ

希望が丘高校硬式野球部（以下「希望が丘高校」）の歴史は、昭和43（1968）年に始まりました。卓球部や相撲部が全国の舞台で活躍する一方、野球部も近年、着実に力を伸ばしています。

チームを率いるのは、就任4年目となる松崎雄太監督。福岡県大会では、令和5年に2度のベスト4入り。今年の春季県大会でも3位に入るなど、あと一歩のところまで歩みを進めてきました。

そして迎えた今夏。創部から59年目にして、初めて県大会の決勝へ。東筑高校を相手に惜しくも2対3で敗れましたが、希望が丘高校の歴史に新たな一ページを刻みました。

第108回全国高校野球選手権福岡大会
希望が丘高校成績 ※3回戦から出場

- ▶3回戦 希望が丘 3-2 北九州市立
- ▶4回戦 希望が丘 5-0 八女学院
- ▶5回戦 希望が丘 2-1 福岡工大城東
- ▶準々決勝 希望が丘 4-1 福岡大大濠
- ▶準決勝 希望が丘 11-6 飯塚
(延長10回タイブレーク)
- ▶決勝 希望が丘 2-3 東筑

ユニホームに込められた思い

3年前にリニューアルされた希望が丘高校のユニホーム。胸に刻まれた「KIBOUGAOKA」の字体には、かつて甲子園を席巻したPL学園高校硬式野球部（以下「PL学園」）への思いが込められています。

きっかけは、松崎監督とPL学園の監督として黄金期を築いた中間市出身の中村順司さんとの縁でした。

松崎監督は名古屋商科大学野球部の選手時代、当時、同大学の監督であった中村さんから指導を受けました。

3年前の夏、希望が丘高校は夏の県大会で初めて準決勝まで進出。決勝には届かなかったものの、松崎監督はさらなるチームの成長を思い描いていました。

そこで、かつて「逆転のPL」と呼ばれたPL学園のように、「逆転の希望が丘」と呼ばれるチームをつくりたいという思いから、PL学園と同じデザインのユニホームを使わせてほしいと中村さんに申し出。「お前が考えた上でそこまで言うのなら」と中村さんは使用を承諾し、現在のユニホームが生まれました。

その後も中村さんは年に一度、希望が丘高校を訪れ、選手たちに直接話をするなど、チームの歩みを見守っています。



interview 3 「基準」を、次の夏へ。

選手たちの成長を一番近くで見てきた松崎監督。日常の小さな変化こそが、野球の成長につながったと振り返ります。3年生が残した「基準」を受け継ぎ、今度こそ甲子園へ。監督が託す、次の世代への思いとは。



松崎雄太 監督

まつぎき ゆうた
希望が丘高校硬式野球部監督。就任4年目。就任以来、県大会ベスト4以上に4度導く（準優勝1回、3位2回、ベスト4に1回）。

小さな変化の積み重ねが大きな成長になった

決勝まで初めて進んだチームです。それから、まずは「よくやった」。それに尽きます。技術面だけでなく、精神面でも成長し、1年間で変わっていく姿を見ることができました。

成長を感じたのは、野球以外の細かなところにも気を配れるようになったことです。靴を並べる、野球道具を整理する、ごみが落ちていれば拾って最後まで処理する。そうした日常の変化が、野球にも生きてきました。相手の変化や隙を見逃さ

3年生が残したのは、次の世代の基準

3年生が後輩たちに残してくれたものは、二人のキャプテンが話していたとおり、「基準」だと思っています。「これくらいやればいい」ではなく、「ここまで追い求めなければいけない」という基準です。声の掛け方一つにも、

ず、仲間のプレーにも目を配る。グラウンドで声を掛け合い、相手の投手や打線の特徴にも気づく。そうした積み重ねが、決勝まで進めた要因だと思います。

試合中に何を伝えるべきかを考えるようになりました。そうしたコミュニケーションが、相手の変化や隙に気づく力にもつながっています。

決勝で負けたことは、本当に悔しいです。私一人の力で決勝まで行けたわけではありませんが、ついでにしてくれた選手たちへの感謝と、甲子園に連れて行ってあげられなかった申し訳なさ、悔しさは今も変わっていません。

だからこそ、新チームには先輩たちが残した基準を受け継ぎ、甲子園出場を成し遂げてほしいと思っています。3年生15人が一つになって戦う姿を1、2年生は見てきました。その経験を土台に、今度こそは1、2年生がああ舞台に立てよう、私もチームづくりに取り組んでいきます。

そして、地域の皆さんや保護者、学校の先生方など、多くの人に応援され、地域に愛される野球部にしていくことも大切です。

ユニホームには「NAKAMA」の文字も入っています。甲子園に出場し、中間市と希望が丘高校の素晴らしい全員の皆さんに知っていただきたい。その思いを胸に、また一年間、選手たちと野球に向き合っていきます。



いしい げんじ
希望が丘高校2年。夏の県大会決勝戦は9番・サードで先発。新チームのキャプテン。

先輩たちから学んだのは、ピンチでも粘り強く守り、攻撃につなげる野球です。夏の大会でも福岡工大城東戦では先制を許しましたが、その後は失点を抑え、7回に逆転して勝つことができました。これが、僕たち新チームが目指している野球です。

次は、もう一度あの場所へ。新チームはまだ始まったばかりで、夏の大会前と比べると、練習への姿勢やチーム内の温度感に甘さを感じることもあります。でも、そうした違いに気づけるのは、先輩たちと決勝まで戦い、普段の練習を見てきたからこそ。「これではダメだ」と気づいたことを、一つずつ変えていきます。

interview 2 「捲土重来」——今度こそ、伝統のその先へ

一度敗れても、再び立ち上がり、巻き返す——。新チームが掲げる目標は「捲土重来」。2年生新キャプテンが見据えるのは、来年の夏、もう一度立つ決勝の舞台です。

という意味です。そして、サブタイトルは「伝統のその先へ」。先輩たちが残してくれた基準を超え、来年の夏、もう一度決勝の舞台に立つ。そして今度こそ勝って、甲子園に出場したいです。

決勝戦終了後、グラウンドで整列している希望が丘高校の選手たち。うつむく者、前を向く者。思いはそれぞれ…



8 / 23 全国大会で2種目入賞 ～200 m、4 × 100 mリレーで力走～

福島よつばさん（中間南中学校3年）が、8月20日から23日まで山口県で開催された「第53回全日本中学校陸上競技選手権大会」で、200 m 6位、4 × 100 mリレー8位に入り、全国の舞台で2種目入賞を果たしました。

シュブスタンスに所属し、日々練習に励む福島さんは「200 mで25秒を切りたい」と話し、200 m予選で24秒98を記録。目標としていた25秒切りを達成しました。



大会前の8月10日に「福岡県中学校総合体育大会」の200 m優勝と全国大会出場を福田市長に報告した福島さん



訓練は「なかまのなかま協議会」と市が主催し、昨年に続き2回目の開催。25人の子どもたちが参加しました。

7 / 27 「助けて」を音にして ～命を守るお尻でクラクション～

真夏の車内に取り残された子どもが助けを呼ぶ訓練が、なかまハーモニーホールの駐車場で行われました。

講師の古賀あさ美さん（tetote 代表）は「車内に子どもを残さないことが大切」と大人向けに呼びかけた後、お尻でクラクションを鳴らして助けを求める方法（カサハラノデ）を子どもたちに紹介。体験した中間東小学校3年の笠原奏さん（写真）は「音が大きいけど、人が気づいてくれる」と話しました。



6月14日に開催された「福岡県小学生陸上競技大会」の小学女子6年100 mで優勝した松岡さん

8 / 10 陸上100 mで全国へ！ ～メダルを目指してさらなる挑戦～

松岡依音さん（中間南小学校6年）が、11月21日から23日まで東京都のMUFGスタジアム（国立競技場）で開催される「日清食品カップ第42回全国小学生陸上競技交流大会」への出場を、福田市長に報告しました。

総合型地域スポーツクラブLACで、楽しみながら練習を続けている松岡さんは「全国大会でメダルを取りたい」と意気込みを語ってくれました。

7 / 30 さらに幅広い連携へ ～地域を支える新たな協力体制～

市は、日本郵便株式会社と「包括連携協定」を締結しました。同社とは、これまでも高齢者の見守り活動などで協力しており、今回の協定により、それぞれの強みを生かしながら、安全・安心な暮らしや高齢者支援、観光など、幅広い分野で連携を深めていきます。

同社筑前東部地区連絡会地区統括局長の宝井優さんは「一歩進んで協力し合いたい」と話しました。



左から福田健次市長、宝井さん、日本郵便株式会社筑前東部地区連絡会地区副統括局長で中間中郵便局長の井上啓司さん

8 / 15 そっと、灯籠を送る ～先祖をしのぶ、なかまの夏の夜～

市役所前の遠賀川河川敷で「第44回筑前なかま川まつり」が開催されました。

川面に浮かんだ灯籠は、千個余り。風にゆられ、時おり岸へ戻ってくる灯籠もありました。

「まだ帰りたくないのかな」と、そっと手で押し出す優しい姿も。先祖をしのび、毎年お盆に開かれている、なかまの夏の風物詩です。



前列左から救助した大里真大さん、衣川佳汰さん、大津山綾さん。後列左から波多野消防長、福田市長

8 / 18 冷静な救命活動に感謝状 ～高校生が水難事故で小学生を救出～

7月17日、垣生公園の池で溺れていた小学生3人を、希望が丘高校サッカー部の3年生3人が協力して救出しました。救出する側も危険が伴う水難救助（※）。高校生たちは自らの安全を確保しつつ、岸から手を伸ばすなど連携し、冷静かつ迅速な行動で尊い命を救いました。市消防本部表彰取扱規程に基づく人命救助の表彰として、高校生3人には波多野暢俊消防長から感謝状が贈られました。

※水難事故に直面したら、大声で周囲に助けを求めたり、消防に119番通報してください。

8 / 4 遊んで学ぶゲームづくり ～浮島をつないで、道をつくろう！～

市は、連携協定を結ぶサイバーステップホールディングス株式会社と協働し、中間東学童保育所で同社が提供するアプリを使ってゲーム制作体験を行いました。

同保育所を利用する児童は、さまざまなアイテムを配置して浮島をつなぎ、「なかっぱ」の待つ島への道をつくりました。今村直虎さん（中間東小学校3年）は「友達と協力してできた。またしたい」と話しました。



ゲームづくりを楽しむ今村さん

KBC「dボタン広報誌」で情報発信中

KBC テレビの地上デジタル・データ放送で
中間市のお知らせを発信しています。KBC
でリモコンのdボタンを押してください。

1

2

d

小学校入学予定者の健康診断

●問合先 教育総務課 ☎(246)6221

来年4月に小学校へ入学する予定者を対象に健康診断を実施します。

校区ごとに期日を指定していますので、都合が悪い場合は、教育総務課に連絡してください。

※接種済みの予防接種を母子健康手帳などで確認しておいてください。

●期日・対象校区

○10月8日 底井野小学校、中間小学校、中間南小学校

○10月15日 困：中間東小学校、中間北小学校、中間西小学校

※受付時間は、保育園・幼稚園ごとに指定しています。対象者に郵送配布済みの健康診断通知書で確認してください。

●場所

生涯学習課仮事務所

●対象 令和2年4月2日～令和3年4月1日生まれの小学校入学予定者

●持ち物

○母子健康手帳

○健康診断通知書

※通知書が届いていない場合や内容に変更がある場合は、教育総務課に連絡してください。

10月18日は、やっちゃん祭へ

●問合先 中間市三大祭実行委員会 ☎(245)4665



市の三大祭の一つとして親しまれる「第48回筑前中間やっちゃん祭」を開催します。

この祭は「やっちゃん(やっやろうじやないか)」の精神のもと、ふるさと意識の向上を図ることを目的とした祭です。

青空市場やバザー、ステージイベントなど多彩な催しを用意しています。多くの人の来場をお待ちしています。

●日時 10月18日 9時～15時30分

●場所 なかまハーモニーホール周辺

ごみ収集、無許可の業者を利用しないで！

●問合先 環境保全課 ☎(245)5300

家庭から出るごみ、引っ越しや遺品整理などで発生する廃家電や粗大ごみなどを収集・運搬するには「一般廃棄物収集運搬業」の許可が必要です。

市内の許可業者4社は、車両に下のステッカーを貼っています。

無許可業者への依頼は違法であり、不法投棄や高額請求などのトラブルにつながる恐れがあります。

中間市塵芥処理組合

聖真

新環境開発

渡部組

SAN-KEI

私たちは中間市の一般廃棄物回収業者4社からなる組合です

NAKAMA CITY GARBAGE DISPOSAL ASSOCIATION

家庭ごみ分別ガイドブック

市ホームページ

令和9年度私立幼稚園新入園児募集

●問合先 こども未来課 ☎(246)6248

願書は各幼稚園にあります。入園手続きなど、詳しくは入園を希望する幼稚園に問い合わせてください。

また、保育料の無償化については、こども未来課に問い合わせてください。

●申込開始 10月1日 困

●申込方法 入園を希望する幼稚園に願書を提出

●市内幼稚園

○中間中央幼稚園 ☎(244)1530

○はお幼稚園 ☎(245)0519

○明願寺幼稚園 ☎(246)1998

○緑ヶ丘第三幼稚園 ☎(244)2487

○中間南幼稚園 ☎(246)1258

○中間東幼稚園 ☎(245)0968

※中間東幼稚園は、令和9年4月に幼稚園型認定こども園へ移行する予定です。

中間市役所

【開庁日時】
土曜・日曜日、祝日、年末年始
(12月29日～1月3日)を除く
8時30分～17時15分

市ホームページ

LINE
友だち追加

Instagram

X
(旧Twitter)

Facebook

TikTok

10月から「のるーと中間」運行開始！コミュニティバスは9月30日で運行終了

●問合先 都市計画課 ☎(246)6155

10月1日 困から、完全予約制のA Iオンデマンドバス「のるーと中間」の運行を開始します。

A Iオンデマンドバスの導入に伴い、現在運行しているコミュニティバス「フレンドリー号」と「なかよし号」は、9月30日 困をもって運行を終了します。

予約方法や乗降場所など、詳しくは広報なかま9月号と一緒に配布している「のるーと中間」のリーフレットや市ホームページを確認してください。

「のるーと中間」ってどんなバス？

時刻表や決まった運行ルートがなく、利用者の予約に応じてA I(人工知能)が運行ルートを決める乗合バスです。定員8人のワンボックスカー3台で運行します。

利用するには、事前に会員登録と予約が必要です。

●運行開始日 10月1日 困

●運行日時

○平日：9時～17時

○土曜・日曜日、祝日：10時～15時

※8月13日～15日、12月29日～1月3日は運休します。

●乗降場所

市内全域に213カ所設置

●運賃

○大人(中学生以上)：300円

○小学生：100円

○障がいのある人：100円

○障がいのある人の介護者(同乗1人まで)：100円

○未就学児：無料

※市外の人にも「のるーと中間」を利用できます。

「のるーと中間」の利用説明会を開催します

初回予約時の会員登録や予約方法など、「のるーと中間」の利用方法について分かりやすく説明します。

利用方法を詳しく知りたい人や利用する前に確認しておきたい人は参加してください。利用説明会への参加は予約不要です。

※スマートフォンを持っていく人は持参してください。

●開催日時・場所

○9月12日 困：10時～11時

：地域交流センター

○9月16日 困：10時～11時

：生涯学習課仮事務所

○9月17日 困：14時～15時

：ハピネスなかま本館2階研修室1A・2A

対象者に保護費の追加給付を行います(最高裁判決を踏まえた対応)

●問合先 生活支援課 ☎(246)6247

平成25年に国が行った生活扶助基準の改定について、令和7年6月の最高裁判決で「デフレ調整に係る判断の過程及び手続に過誤、欠落があった」と指摘されました。

この判決を受け、国が当時の生活保護受給者に対し、減額分の一部を追加給付する方針を決定しました。本市でも、対象となる人への追加給付を開始しています。

申出が必要なのは、申出締切までに必要な手続きをしてください。

●対象

○平成25年8月から平成30年9月までの間に、本市で生活保護を受給していた世帯

○平成30年10月から令和8年3月までの間に本市で生活保護を受給したことがある世帯のうち、一定期間入院・入所していた人や障がいのある人で加算が算定されていた人、毎年12月に支給される期末一時扶助費が算定された世帯など

※申出時に亡くなっている人は追加給付の対象外です。

※令和8年4月1日時点で本市で生活保護を受給している世帯は、原則として手

続きは不要です。

●申出方法 申出書と必要書類を窓口か郵送で提出

※申出書は、生活支援課窓口で受け取るか市ホームページからダウンロードできます。必要書類など、詳しくは市ホームページを確認してください。

●申出締切 令和9年7月31日 困・消印有効

●申出先

生活支援課 ☎809・8501 中間一丁目1-1

※電話では、個人情報保護のため、生活保護受給歴など個人に関する情報は回答できません。

※追加給付の内容など、詳しくは厚生労働省設置の「最高裁判決を踏まえた保護費の追加給付相談センター」へ問い合わせください。

●最高裁判決を踏まえた保護費の追加給付相談センター問合先(厚生労働省委託事業)

☎0120(179)445

※相談センターの受付時間は、平日9時～17時。10月までは土曜・日曜日、祝日も受け付けています。

広報なかま 2026 年 9 月号 10

文芸歳時記

対局の駒音びしり夏座敷
中央四丁目 黒石 みずほ
けふ土用買物メモに粉山椒
朝霧四丁目 中島 貞子
朱の色の極立つ墓前鶏頭花
小田ヶ浦二丁目 高橋 良輔

俳句

コスモス愛句会

返納で団塊世代引きこもる
蓮花寺三丁目 下田 三千代
探し物翌日何とそこにある
中間三丁目 仰木 孝子
磨き上げトイレの神を喜ばす
桜台一丁目 向井 由紀子

川柳

川柳くろがね吟社選

懐かしむ、祖谷かずら橋ゆれ揺れる子供等の声怖い怖いを
中央三丁目 白石 美佐子
たちねの母百二歳になりたればお好きなようにお過ごしなされ
中央一丁目 立坂 真弓
水無月の藍のひとえに半衿の白さきわだて今日のはじまる
通谷六丁目 村田 妙子

短歌

中間短歌会選

お知らせ

9月から始まった
助成事業

非常用電源の導入を助成
(人工呼吸器)

「在宅人工呼吸器使用者非常用電源導入助成事業」として、在宅で人工呼吸器を使用している人の非常用電源の購入費用を助成します。

●助成上限額
13万円(課税世帯は1割自己負担、非課税世帯・生活保護世帯は自己負担なし)

●対象
市内に住所があり、人工呼吸器を使用している人

医療的ケア児などの訪問看護費用を助成

「医療的ケア児等レスパイト事業」として、在宅で医療的ケアを受けている人の訪問看護に係る費用を助成します。

●時間 9時から(受け付けは8時30分から)

●参加資格
○男子の部：市内在住もしくは市内に勤務するメンバーにより編成された自治会単位のチームまたは市内の企業チーム

○女子の部：市内在住で、同一自治会内に居住する中学生以上の女子メンバーで編成されたチーム

●チーム編成 メンバー(9人)の足りない自治会に限り、近隣の自治会から選手を補充できます。

※男子の部は女子4人まで含むことができます。

※女子の部は1チーム3人まで市外在住者を補充できます。

●参加料 (1チーム)
○男子の部：1500円
○女子の部：千円

●申込締切
○男子の部：10月22日
○女子の部：11月4日

※いずれも17時まで

●申込方法 体育文化センターにある申込書に必要事項を記入して窓口に提出

代表者会議

●日時
○男子の部：10月27日 18時30分から
○女子の部：11月7日 19時から

●助成金額 医療保険の適応対象外の時間×7500円(1年度当たり104時間まで)

●対象
市内に住所があり、医療的ケアを受けている人

●申込方法 窓口

※必要書類など、詳しくは問い合わせてください。

●申込・問合先 福祉支援課
(246)6282

●日時
9月29日 14時～16時

●場所
おがき総合福祉保健センター
1階101の里母子相談室

(岡垣町高倉58-1)

●申込締切 9月28日
遠賀町の会場

●日時
10月21日 14時～16時

●場所 おながみらいテラス2階応接室(遠賀町遠賀川1-1-2)

●申込締切 10月16日

●対象 中間・遠賀地区を含む北九州地区に在住、勤務する人または事業主

●申込方法 電話

※別の日程でも対応可能な場合がありますので、相談してください。

●申込・問合先 福岡県北九州労働者支援事務所
(967)3945

住まいのなんでも相談会

家賃の家計圧迫や空き家の処分・管理に悩んでいる、1人暮らしで将来に不安があるなど、住まいに関する悩みについて、福祉、法律、不動産の専門家が無料で相談に応じます。

●日時
10月3日 13時15分～16時45分(1組30分ずつ)

●場所 ハピネスなかも別館研修室1B

●定員 5組・先着順

●申込方法 二次元コード、電話、メール

※メールの場合、本文に氏名、電話番号、相談内容、件名に「住まいのなんでも相談会の申込」と入力し、送信してください。

●申込締切 9月28日
●申込・問合先 中間市居住支援協議会運営事務局(市民生活相談センター)
(246)1039
メール：nakama-kyojushienkyougikai.jimu@aic-net.co.jp

●問合せ先 人権男女共同参画課
(245)3511

●委員氏名
○有馬周子さん(写真Ⅱ上)
○田中健一郎さん(写真Ⅱ下)

●日時 毎月第2水曜日 13時30分～15時30分

●場所 人権センター

●問合せ先 中間市人権擁護委員2人が委嘱されました

7月1日付で、法務大臣から2名が人権擁護委員に委嘱されました。

人権擁護委員は、人権を守るために活動する民間ボランティアです。悩みや困りごとのある人は相談してください。

●相談日時 毎月第2水曜日 13時30分～15時30分

●場所 人権センター

●問合せ先 人権男女共同参画課
(245)3511

イベント

市民体育祭に参加しませんか

多くの人との交流を通して、市の活性化や参加者の健康増進を図ることを目的に、綱引きや玉入れなどの種目で市民体育祭を開催します。

飲食店もありますので皆さん気軽に参加してください。

駐車場に限りがあります。徒歩での来場をお願いします。

●日時
9月27日 10時～16時

●場所 中間小学校運動場

※雨天時は中間小学校体育館

●問合先 NPO法人中間市地域活性化協議会
(070)76409195



●時間 9時から(受け付けは8時30分から)

●参加資格
○男子の部：市内在住もしくは市内に勤務するメンバーにより編成された自治会単位のチームまたは市内の企業チーム

○女子の部：市内在住で、同一自治会内に居住する中学生以上の女子メンバーで編成されたチーム

●チーム編成 メンバー(9人)の足りない自治会に限り、近隣の自治会から選手を補充できます。

※男子の部は女子4人まで含むことができます。

※女子の部は1チーム3人まで市外在住者を補充できます。

●参加料 (1チーム)
○男子の部：1500円
○女子の部：千円

●申込締切
○男子の部：10月22日
○女子の部：11月4日

※いずれも17時まで

●申込方法 体育文化センターにある申込書に必要事項を記入して窓口に提出

代表者会議

●日時
○男子の部：10月27日 18時30分から
○女子の部：11月7日 19時から

募集

メンズキッチン「秋季」包丁初心者も大歓迎!

調理から片付けまで体験し、料理の基礎を学びませんか。

●日時
10月24日 11月28日
12月19日(全3回)

●時間 9時30分～12時30分

●料金 2100円(材料費・3回分)

※初回に集金します。

●対象 成人男性

●持ち物 エプロン、三角巾、マスク、飲み物、手拭き

●定員 20人

※応募多数の場合は、市内在住者を優先して抽選します。

●申込方法 窓口(はがき1枚持参)、メール、FAXのいずれかで住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、アレルギーの有無を記入して提出

●申込締切 9月30日

●場所・申込・問合先 中央公民館(旧保健センター)
(246)2321

FAX (246)5020
メール：kouminkan@city.nakama.lg.jp

剪定・整姿の方法など技能講習会の受講者募集

庭木などの剪定作業の基礎や樹木の管理、肥料の与え方などを学ぶ技能講習会です。

剪定用具のメンテナンス方法についても学び、樹木を適切に管理するための知識や技術を身につけます。

●日時 11月5日 6日 10時～16時

※2日間とも受講が必要です。

●場所 なかまハーモニホール

●対象 シルバー人材センターに入会し、就業意欲のある60歳以上の県内在住者

●定員 10人

※応募者多数の場合は選考し、決定。応募者全員に結果を送付します。

●申込方法 福岡県シルバー人材センター連合会のホームページ、中間市シルバー人材センターの窓口

●申込締切 10月22日 必着

●申込・問合先 福岡県シルバー人材センター連合会
(092)2921857

お知らせ

地域交流センター9月の休館日

9月22日 9月24日 休館し、振替として9月24日に休館します。

会議室の利用や歴史民俗資料館も同様となりますので、注意してください。

●問合先 地域交流センター
(245)4665

●問合せ先 地域交流センター

地域振興券「やっちゃれ券」を9月19日～21日に販売します。当選者の引換え状況により券が残った場合は、追加販売を予定しています。

追加販売の有無は、9月25日 17時に商工会議所ホームページと市ホームページでお知らせします。

購入を希望する人は、確認してください。

●問合先 中間商工会議所
(245)1081

なかまコミュニティ無線
確認ダイヤルサービス

無線放送が聞き取れなかつた場合はお電話ください。
通話料金は利用者負担です。

☎050(5578)2624

■人の動き■

令和8年7月末現在（前月比）

○人

□…38,296人（－50）

○男

…18,089人（－16）

○女

…20,207人（－34）

○世帯数

…20,417世帯（－21）

■交通事故発生件数■

	6月	累計
件数	10件	63件
死者	0人	0人
負傷者	12人	78人

■火災発生件数■

	7月	累計
建物	0件	5件
その他	0件	2件
件数	0件	7件

もえるごみの搬入量状況

もえるごみの搬入量は、前年度比3%の減量を目指しています。
ごみの減量化・資源化にご協力をお願いします。

	令和8年度 （前年当月）	増減率
7月	735,580kg (765,020kg)	－3.8%
累計	3,028,110kg (3,101,280kg)	－2.4%

日 曜	10 月 の 行 事 予 定
1 木	○のるーと中間出発式 イオンなかま店専門店入口前（8:30～9:00） ○市民課時間外窓口 市民課（19:00まで） ○「読書感想画コンクール」作品展示(10/31まで) 市民図書館
2 金	
3 土	○おはなし会(図書館員) 市民図書館（14:30から）
4 日	○なかまスポーツフェスタ2026【開会式】 体育文化センター（8:30から） ○中間市ママさんバレーボール連盟秋季大会(フェスタ) 中間東小学校体育館（9:00から） ○ニューススポーツ「アジャタ(玉入れ競技)」(フェスタ) 体育文化センター（9:30から） ○中間市内ウォーキング(フェスタ) 体育文化センター(スタート地点)（9:30から） ○なかまベタンク(屋外)大会(フェスタ) 太陽の広場（13:00から）
5 月	○集団健診(予約者のみ)(10/7まで) ハピネスなかま別館（8:30から）
6 火	
7 水	
8 木	○就学時健診(底井野小・中間小・中間南小学校区) 生涯学習課仮事務所(旧保健センター) ○なかまゲートボール大会(フェスタ) 太陽の広場（8:30から） ○女性のための無料就職相談(10/6までに要予約) 人権センター（10:00～12:00） ○市民課時間外窓口 市民課（19:00まで）
9 金	
10 土	○枝豆狩り 上底井野(西部浄水場付近)（9:00から） ○名画シアター「グリーンブック」市民図書館（14:00から）
11 日	環境美化の日 ○マイナナンバーカード交付窓口 市民課（9:00～12:00） ○ソフトテニス大会(フェスタ) ジョイパルなかま庭球場（9:00から） ○ビーチボールバレー大会(フェスタ) 中間東小学校体育館（9:00から） ○ギラヴァンツ北九州サッカー教室(フェスタ) 中間小学校グラウンド（10:00から）
12 月	○枝豆狩り(予備日) 上底井野(西部浄水場付近)（9:00から）
13 火	○集団健診(予約者のみ) 地域交流センター（8:30から） ○保育所11月入所申込締切 こども未来課窓口（17:15まで）
14 水	○4カ月児・7カ月児健診 ハピネスなかま本館（受付12:45から） ○なやみごと相談 人権センター（13:30～15:30） ○ブックスタート ハピネスなかま本館（13:30から） ○就学時健診(中間東小・中間北小・中間西小学校区) 生涯学習課仮事務所(旧保健センター) ○市民課時間外窓口 市民課（19:00まで）
15 木	
16 金	
17 土	○おはなし会(ほっとブックなかま) 市民図書館（11:00から） ○ワークショップ「布絵本をつくりましょう」市民図書館（14:00～16:00）
18 日	○第48回筑前中間やっチャレ祭 なかまハーモニーホール周辺（9:00～15:30） ○辞書ができるまで～辞書編さんの裏舞台～ 市民図書館（14:00から）
19 月	
20 火	○離乳食教室 ハピネスなかま本館（受付13:30から）
21 水	
22 木	○3歳児健診 ハピネスなかま本館（受付12:45から） ○セカンドブック ハピネスなかま本館（13:30から） ○市民課時間外窓口 市民課（19:00まで）
23 金	
24 土	○読書週間特別おはなし会(なかまフレンズ) 市民図書館（11:00から） ○第40回曲川清掃活動 体育文化センター裏（9:00から）
25 日	○セラピードッグがやってくる！ 市民図書館（14:00から）
26 月	○1歳児相談会 ハピネスなかま本館（受付10:00から）
27 火	○健康づくりサポート教室(栄養編)（要予約） ハピネスなかま本館（受付9:30から） ○そのまの会(認知症カフェ) チャレンジショップ「夢まるしえ」（13:30～15:00）
28 水	○ベビーマッサージ ハピネスなかま本館（10:30～11:30）
29 木	○市民課時間外窓口 市民課（19:00まで）
30 金	○5歳児健診 ハピネスなかま本館（受付12:30から）
31 土	

※行事予定は変更されることがありますので、ご注意ください。

「広報なかま」に広告を掲載してPRサービス・集客
しませんか？

広報紙広告ならではの
メリット

エリアを絞った
情報発信

地域での
知名度向上

自治体発行の
信頼度の高い
広報媒体

他エリア自治体広告もお任せください！お問い合わせはこちらから/
092-716-1401 株式会社 ジチタイアド

福岡県福岡市中央区薬院1-14-5MG 薬院ビル7F 財源確保
※株式会社ホープの広告事業は、2021/12/1付で「株式会社ジチタイアド」に分社化しております。

お知らせ

9月10日～16日は
「自殺予防週間」

自殺対策の取り組みなどの
情報をまとめたサイト「まも
ろうよ こころ」では、SNS
などで気軽に活用できる情報
を公開しています。
1人で悩まず、
気軽に電話で相
談してください。

●電話相談
○#いのちSOS
☎0120(061)338
○よりそいホットライン
☎0120(279)338
○24時間子供SOSダイヤル
☎0120(0)78310
eLTAXサービスを
一時停止します

システム更改に伴い、eLTA
Xのサービスが停止します。
停止期間中は、eLTA
XやeL・QRを利用した地方
税の電子申告や電子納付など
の手続きができません。
詳しくはeLTA
Xホームページを確
認してください。

●システム停止日時
9月19日(日)・午前0時～24
日(月)・8時30分(予定)

●問合先 地方税共同機構
☎0570(081)459
シニア世帯のための
食と居場所の支援

市内在住の60歳以上の人
で、収入が公的年金の人または
無職、求職中、非正規労働
の人を対象に、昼食の提供と
食品などの無料配布を行いま
す。生活保護世帯は対象とな
りません。

●日時
9月25日(金)・正午～14時
●場所 ハピネスなかま本
館2階研修室1A・2A
●申込方法 電話
●申込開始 9月14日(日)から
※定数に達し次第、受付終了
●申込・問合先
中間市社会福祉協議会
☎(244)1230
「法の日週間」
無料法律相談会

裁判所では、10月1日(日)か
ら7日(日)までを「法の日週間」
としています。身近な法律問
題について、弁護士が30分間
無料で面談を実施します。
詳しくは福岡県弁
護士会ホームページ
を確認してください。

●日時
9月28日(日)・10月4日(日)・
9時30分～19時30分

※相談時間帯は、各センター
で異なりますので、詳しくは
問い合わせてください。

●場所 福岡県弁護士会北
九州部会の各相談センター
●定員 100人程度(先着順)
●申込方法 電話(要予約)
●申込開始日
9月14日(日)・9時から
●申込・問合先
北九州法律相談センター
☎(562)7588
タクシードライバーの
仕事に触れてみませんか

県内4地区にてタクシ－
運転手体験会・合同会社説明
会を無料で開催します。
詳しくは県特設ページを確
認してください。

●申込方法 二次元コード
県特設ページ
申込
二次元コード

●申込・問合先 福岡県市町
村・地域振興部交通政策課
☎092(643)3166
福岡新水巻病院
「第18回健康まつり」開催

健康ブ－スや食事ブ－ス、
子ども向けブ－スのほか、楽
しいステージプログラムなど、
多彩な催しを用意しています。
多くの人の来場をお待ちして

います。
●日時
10月11日(日)・11時～13時
●場所 福岡新水巻病院第
2・第4駐車場(水巻町立
屋敷1-2-1)
●問合先
福岡新水巻病院健康まつり実
行委員会担当・江田、橋本
☎0570(06)2220
再就職を目指す人へ
(12月生職業訓練生募集)

離職などで再就職を希望す
る人を対象に、専門的な知識
や技能を身につけるため、6カ
月間の職業訓練を実施します。
●訓練期間 12月1日(日)～令
和9年5月27日(日)
●訓練科名・定員
ものづくり溶接科・15人
●受講料 無料(テキスト、作
業服など自己負担あり)
●対象 公共職業安定所ハ
ローワークに求職の申し込
みをしている人
●募集期間
9月28日(日)～11月5日(日)
●選考日 11月11日(日)
●申込方法 窓口
●申込先 ハローワーク八幡
黒崎駅前庁舎(八幡西区黒崎
3-15-3コムシティ6階)
●問合先
ポリテクセンター飯塚
☎0948(22)4988

土曜日・日曜日でも「入居相談」「施設見学」受付中!

お食事とお風呂が
付いた60歳からの
新しいタイプの
マンションです。

1人部屋 毎月の
利用料 約8.7万円～11.7万円
2人部屋 毎月の
利用料 約16万円～22万円
※お部屋代、3食食事代、共益費含む。※収入により負担が変わります。

お気軽に
ご相談
ください。

ケアハウス ゆうあい
☎093-246-1122 担当相談員・溝部・横水

■施設概要●名称 軽費老人ホーム ケアハウスゆうあい●所在地 中間市通谷1丁目38-2●交通 筑豊
電鉄「通谷電停」より徒歩約5分●施設の類型 軽費老人ホーム●入居要件 / 満60歳以上の方(お二人の場合
はどちらか一方が60歳以上であれば結構です。)、●入居一時金(保証金) / お一人:300,000円、お二人:
600,000円●敷地 / 8,569㎡(2,592.12坪)●延床面積 / 10,657.53㎡(3,223.90坪)●構造規模
鉄筋コンクリート造21階建●居室数 / 174室●居室面積 / 23.99㎡(7.25坪)～36.82㎡(11.13坪)●
定員数 / 198名●広告有効期限 令和9年3月末日



夏を満喫！まつりBEER and GARDEN

7月24日から8月23日にかけて、メガセンタートライアル中間店前広場で「まつりBEER and GARDEN」が計9日間開催されました。

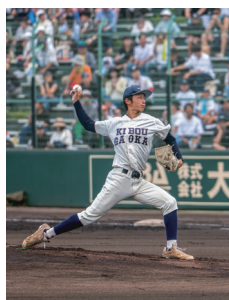
「一致団結してまちを盛り上げたい」との思いから、なかも市を元気にするマルシェ実行委員会が企画した、今年初

開催のイベントです。

ビールなどを片手にキッチンカーの料理を楽しむ人たちが集まりました。大衆映劇なども行われ、掛け声とともに会場が一体となつて盛り上がった夏のひとときとなりました。
次のイベントは秋。10月24日、25日回に開催予定です。



1_ TEAM-大衆映劇がプロジェクションマッピングを背景に迫力のある演技を披露
2_「カンパイ！」仲間たちと楽しい時間を過ごしていました。
3_ 壁一面のプロジェクションマッピングが華やかなステージを演出
※写真は全て8月8日の会場の様子です。



今月の表紙

決勝戦のマウンドに立つ渡邊佑大投手。しなやかな投球フォームが美しく、思わず何度もシャッターを切りました。その中から表紙に選んだのは、力強い投球だけでなく、胸元に刻まれた「KIBOUGAOKA」の文字を捉えられていたから。希望が丘高校のユニホームに込められた思いと、この夏の挑戦を一枚に込めました。

編集後記

▶希望が丘高校取材して感じたのは、3年生が残した「基準」の先を、2年生がすでに目指す姿があったことです。基準は受け継がれ、伝統になっていく瞬間に立ち会えた気がしました。来年の夏、今年とは違う景色を見せてくれることを願っています。(曉)

▶まつりBEER and GARDENを取材した日は、とても暑い一日でしたが、冷たい飲み物でリフレッシュしながら、夏のイベントを楽しむ皆さんの姿が印象的でした。これからもしばらく暑さが続きそうです。体調に気を付けて、残暑も元気に過ごしましょう。(美)



ありよし そらう 有吉 奏羽ちゃん
令和7年12月21日生まれ



はらだ りお 原田 湮緒ちゃん
令和8年1月21日生まれ



掲載を希望する人は、必要事項に写真を添えて、メールで応募してください。対象は応募時点で未就学児までです。

●必要事項 氏名、ふりがな、生年月日、住所、連絡先
●応募・問合せ 広報係 ☎(246) 6271
○メールアドレス…koho@city.nakama.lg.jp

積水製の古いポータブルトイレ探しています！

ご親戚やご近所にもお持ちの方はいませんか？



対象品を新品の改良品と無料で交換します

約10cmのすき間に身体をはさむ危険あり！



対象：1996年～2002年の販売品

積水化学工業株式会社
東京都港区虎ノ門2-10-4

連絡先

0120-011-578

受付時間／9:00～17:00（土・日・祝日・年末年始除く）

詳細はこちら

発見例
✓押入れ
✓物置き
✓納戸

